

柏崎体育

決意新たに

「スポーツ文化を創り出す責任団体」に夢を



柏崎市体育協会

会長 近藤康信

「オン・ユア・マーク」（競走の位置）に着いて）—スポーツ界は今、正に国際化し、技術や記録の高度化が著しい。生涯スポーツも今年9月、新潟市で国際ゲートボール選手権大会が開かれる。2020年東京五輪は、多くの人々に新たな夢や希望を届け、スポーツ振興に弾みをつけ、社会を明るく元気にする起爆剤となるだろう。

本会は市民スポーツ総括団体として新たな役割の自覚のもと、主要課題の挑戦者として、「スポーツ文化のまち柏崎」を基本理念に市民のスポーツ人口の拡大（行う・観る・支え育てる）をめざすと共に、全国で活躍、世界に羽ばたく優秀アスリートの育成、とりわけ仲間不足に悩む小中高校生にスポーツの楽しさと未来に夢をもたせ、競技水準の向上に努めている。

来年3月、本市で全日本ジュニア水球(U17)選手権大会が開催され、以後継続とあって柏崎からオリンピックを目指す水球界に夢が膨らむ。秋の柏崎マラソンには、柏崎大使有森裕子さんが大会ゲストと講演会講師として来柏される。また昨年に続きバスケットボールリーグ柏崎大会が開催され、プロスポーツの

観戦ができる。こうした一流アスリートの招へい事業は市民のスポーツへの関心を高めると共にスポーツ教室や交流会を通してジュニア選手の夢や競技力アップが期待される。

また、伝統は守るより創れ。本会は新しい伝統づくりに、その基盤となる組織の強化、活性化に取り組んでいる。厳しくは古の伝統がもたらす事業等の惰性への反省、体质改善である。代表理事により企画委員会を構成し、事業の適正化、会務の透明性、組織の責任体制の明確化など健全かつ適正な協会運営をめざし熟議、実行に努めている。その上、加盟団体の理解と意志統一を経て、新制度によるスポーツ法人として登記、社会的責任団体への昇格をめざす。

法人化は長い間の協会の願い。先人に恥じない新生スポーツ団体として35団体が心を一つにスタートラインを踏み出す日まで鋭意努力を重ねたい。各位のご理解、ご指導をよろしくお願いします。

柏崎体育 第161号
柏崎市体育協会 広報誌
平成26年8月20日発行
編集 柏崎市体育協会広報部
印刷 柏崎インサツ

世界大会、国体で活躍している小菅選手から近況報告が届いています。

セーリング競技
国体ウイングサーフィン級
小菅 寧子

(柏崎市体育協会所属)

セーリング競技ウイングサーフィン級の小菅寧子です。2014年も折り返し地点の7月になりましたね。梅雨明けも間近、もうすぐ夏です。そして10月に開催される国民体育大会も近くなってきました。2014年の今年は長崎県での開催「長崎がんばらんば体」です。セーリング競技は10月13日～16日に長崎サンセットマリーナにて行われます。昨年の東京国体において新潟県チームはフィンドサーフィン級で男女共に優勝することができます。今年も各県の選手が入念な準備をしていますが優勝目指して頑張りたいと思います。

セーリング競技ウイングサーフィン級の小菅寧子です。2014年も折り返し地点の7月になりましたね。梅雨明けも間近、もうすぐ夏です。そして10月に開催される国民体育大会も近くなってきました。2014年の今年は長崎県での開催「長崎がんばらんば体」です。セーリング競技は10月13日～16日に長崎サンセットマリーナにて行われます。昨年の東京国体において新潟県チームはフィンドサーフィン級で男女共に優勝することができます。今年も各県の選手が入念な準備をしていますが優勝目指して頑張りたいと思います。

（柏崎市体育協会所属）



写真：1位表彰台が小菅選手

日本選手権出場までの道のり

柏崎リトルシニア

監督 吉野 公浩

7月6日夏季信越大会で準優勝を收め、2年ぶり3回目の日本選手権出場が決まりました。シニアリーガーにとっては「夏の甲子園」と言われる夢舞台である。3月大阪で行われた全国選抜大

会では初戦敗退。春季新潟大会も初戦敗退を喫し、我々には夏しかない状況となつた。

「どん底からの逆襲」をテーマに日本選手権出場へ向けて戦いが始まった。ゴールデンウィークは、夏にバテないよう徹底的に走り込んだ。東京遠征では、全国トップレベルのチームにボコボコにされて帰ってきた。この遠征で課題が浮き彫りとなり、ポジション変更、打順の組替えを行った。また、大敗を喫し落ち込むどころか「何ぐそ」という気持ちが一段と強くなり、選手達の顔の色も変わり始めた。

柏崎アクアパークを会場とした水球競技の全国大会は、2009年の「トキめき新潟国体」、2012年の「北信越かがやき総体」、2013年の「日本選手権大会」に続き、4回目となりました。今後は柏崎市で毎年、全国の予選会を勝ち上がってきた、17歳以下の高校生中心の男女のチームによる「春の日本一決定戦」となる今大会が開催されます。来年同様の強化活動に加えて、等は年間を通して継続して行っていきます。

柏崎アクアパークを会場とした水球競技の全国大会は、2009年の「トキめき新潟国体」、2012年の「北信越かがやき総体」、2013年の「日本選手権大会」に続き、4回目となりました。今後は柏崎市で毎年、全国の予選会を勝ち上がりってきた、17歳以下の高校生中心の男女のチームによる「春の日本一決定戦」となる今大会が開催されます。来年同様の強化活動に加えて、等は年間を通して継続して行っていきます。

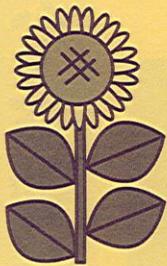


柏崎アクアパークを会場とした水球競技の全国大会は、2009年の「トキめき新潟国体」、2012年の「北信越かがやき総体」、2013年の「日本選手権大会」に続き、4回目となりました。今後は柏崎市で毎年、全国の予選会を勝ち上がりってきた、17歳以下の高校生中心の男女のチームによる「春の日本一決定戦」となる今大会が開催されます。来年同様の強化活動に加えて、等は年間を通して継続して行っていきます。



大会では、今までなかつた粘りと根性で初戦から3試合連続逆転勝ち。準決勝では、優勝候補新潟シニアに11-4で大勝することができた。どん底から頂点は取れなかつたが、選手達はこの夏素晴らしい戦いを見せてくれた。最後に、夏季信越大会は地元佐藤池球場で開催され、毎試合多くの皆様から温かい声援をいただいた。ありがとうございました。

柏崎大会が開催され、プロスポーツの



全日本ジュニア(U17)
水球競技選手権大会

愛称決定

「かしわざき潮風カップ」

2015年
3月19日～22日

柏崎アクアパークで開催

応援お願いします！

柏崎大会が開催され、プロスポーツの

わたしたち、こんな活動しています♪

プロビーチサッカーカークラブ
AQUA MORCEGO B.S
(アクア・モルセゴ・ビーチ)

代表 藤本 晴久

日本有数の海水浴場を持つ
「海の町・柏崎」を少しでも多くの人に知って貰いたい!

震災や、原発の問題など日々
な問題を抱えている柏崎を元
気にしたい! そんな想いで2年前に設立
しました。



今年の8月には、ビーチサッカーレガードとして、これから普及・強化に努め日本一を目指し選手一丸となって頑張ります。皆さん応援宜しくお願い致します。

主な戦歴

2013年 新潟県大会優勝
北信越大会準優勝
2014年 8/30・31 北信越大会出場予定
新潟県大会優勝
北信越大会優勝

なぎなたで全国をめざしませんか

事務局 中村 コウ

私達なぎなた協会は県なぎなた連盟と共に、強化と普及に頑張っていますが選手の確保は大変です。現在、柏崎常盤高校から部活動を中心、休日は県内外から団体候補選手が加わり切磋琢磨しています。

2009トキめき新潟国体では柏崎常盤高校の選手が予想を越える快進撃で準優勝。度重なる震災を皆んなで乗り越えてつかんだ快挙、感動は今も記憶に新しい所です。



—2012きむ国体入賞等、高校から始めた選手ばかりで、主将 田中 穂



**市体育協会
「一般財団法人」化への取組**

当協会が、市教育委員会から独立して、9年目を迎え、事務局も事務局長も独自の立場で運営するに至った。しかし、あくまで任意団体のままであり、法的に認められた真に独立した団体にはなっていない現実がある。

昨年度から理事を中心に「財團化」について研修を行ってきた。
25年7月18日 理事研修(今井司法書士)
8月1日 理事研修(今井司法書士)
8月26日 観察(理査) 一般財団法人上越市体育協会
会観察

副会長 坂井和之

・今後の計画
11~12月 理事会(財団化への方向、組織の改編、書類上の改善点等)
9~11月 理事研修(具体的な組織、経費等)
責任者

組織として認知され、支援している。さらにその後を見据えて取り組んでいかなければならぬ。



新しい監督を迎えた格的に活動を始めました。現在、部員は1年生7名だけです。少ない人数ということもありますが、苦しいことも多いですが、毎日の練習は厳しいながらも楽しめています。もちろん公式戦へ出場もします。

私たちがゼロからのスタートであり、自分たちの力だけでは試合はおろか練習もままならないと思います。

支えてくれる方、かかる

すべての方々への感謝の気持ち

を忘ることなく、これから

の活動にも取り組んでいきた

いと思います。

そして、すぐには無理かも

しませんが2年後、3年後

には新潟県の頂点を狙えるチ

ームに成長していきたいと思

います。

平成26年度柏崎市体育協会事業カレンダー

*武道館は7月~10月末まで耐震補強工事のため事務室以外の施設は使用できません

10日(木)	平成25年度会計監査(武道館)
13日(日)	市民米山登山
17日(木)	第1回理事会
25日(金)	第1回代議員会 加盟団体長・代議員・理事等合同懇親会

10日(土)	海岸清掃(雷音裏浜)
15日(木)	専門部会(武道館)
20日(火)	加盟団体事務局長会(市民プラザ)

5日(土)	ゴルフ大会(石地カントリー)
10日(木)	インターハイ出場選手激励会(市民プラザ)
19日(土)	出前スポーツ(バスケットボール)

9日(土)	柏崎市小学生水球交流会(柏崎工業高校プール)
14日(木)	全中出場選手激励会(市民プラザ)
20日(水)	「柏崎体育」第161号発行

6日(土)	出前スポーツ(ビーチサッカー)
7日(日)	第61回北陸バスケットボール選手権大会一般
13日(土)・14日(日)	北陸バスケ一般・高校、15日(月)高校
16日(火)～10月16日(木)	賛助会員訪問
21日(日)	市民空手大会(スポーツハウス)

2日(木)	第69回長崎がんばらんば国体(10月12日～22日) 出場選手激励会(市民プラザ)
10日(金)	市民ワンバウンドバレーボール大会(柏崎市総合体育館)
18日(土)・19日(日)	県縦断駅伝大会
26日(日)	第12回柏崎マラソン 鮫石ロードレース

8日(土)	市民柔道大会(武道館)
16日(日)	市民弓道大会(武道館)
30日(日)	東村山市市制50周年記念式典

6日(土)・7日(日)	日本プロバスケットボールリーグ「bjリーグ」柏崎大会 第2回理事会(優秀体育人選考会)
19日(金)・21日(日)	市民剣道大会(武道館)

16日(金)	新春体育懇親会、優秀体育人表彰(A表彰)、「柏崎体育」第162号発行
1日(日)・7日(土)	市民卓球大会(柏崎市総合体育館) 優秀体育人表彰(B表彰)

1日(日)	市民バスケットボール大会(柏崎市総合体育館)
18日(水)	第3回理事会「年間総括・新年度計画」
19日(木)～22日(日)	全日本ユース(U-17)水球競技選手権大会

新しい革袋で醸成

武道館発「事務局だより」

○新事務局員着任

宮下真知子事務局員が3月末
日をもって定年退職し、4月1
日から新しく池田香織事務局員
が着任した。前任者同様ようし
くお願いします。

○新事務局ステップ!

事務局は、昨年度武道館に移
転して2年目である。平成18年
度に教育委員会体育課から独立

○武道館耐震補強工事

標記工事を7月から10月末に
かけて実施する。武道館で鍛錬
している武道はすべて他の施設

ようにまとめたので、用途に
応じて申請いただきたい。

でやられるを得ない。しかし、
体協の事務局は継続的に開設し
ている。工事関係の車や人が間
隔なく出入りすると思うが、機
能は怠りなく続いているので、
いつでもお出でいただきたい。

○各種補助事業等申請書及び報
告書

既に、理事会・代議員会・專
門部会・事務局長会等で標記の
ことについて報告したとおり、
加盟団体の皆様が一様に分かる
ようにまとめたので、用途に
応じて申請いただきたい。

○武道館耐震補強工事

標記工事を7月から10月末に
かけて実施する。武道館で鍛錬
している武道はすべて他の施設

インターハイ(全国高校総体)の出場選手激励会開催

8月1日から開催される「煌めく青春 南関東総体2014」(東京都、千葉県、神奈川県、山梨県)に出場する選手激励会が、7月10日市民プラザで開催された。

市内高校から、陸上競技11名、ソフトテニス2名、ハンドボール14名、卓球男子7名、卓球女子7名、なぎなた2名、水泳2名、合計45名の選手が出場する。

26年6月19日

9月26日 公益財団法人上越市体育協会

会観察

8月1日

25年7月18日

27年1～2月

11～12月

9～11月

10～11月

11～12月